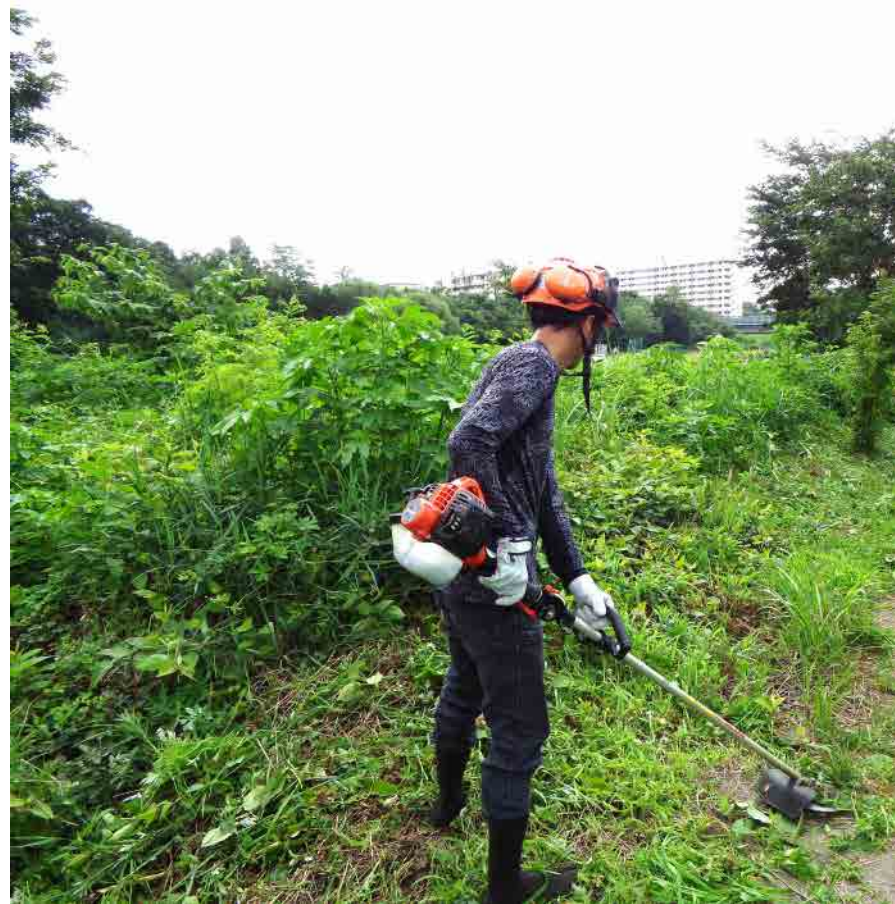


福生災害ボランティアチェーンソー隊活動記録 No.41 (2022.07.24 活動)

FDCAT
福生災害ボランティアチェーンソー隊



今回の 作業内容



今回は、福生水辺の楽校の通路付近の草刈りを中心に行う作業と、福生市観光案内所くるみるふっさの依頼を受けて、木育体験支援の取り組みを行いました。

当日は暑いなかで、草刈りをするメンバーと木育体験を支援するメンバーに別れ、それぞれの作業を進めました。

まず、写真で判明すると思いますが、草刈り作業が進み福生水辺の楽校通路の周辺が安心して利用できるようになりました。今後、上流側の傾倒木（ニセアカシヤ）を伐木し、玉切りにして、堤内地に持ち出す予定です。

次に、木育体験の支援ですが、今回は竹を利用した水鉄砲を作成し、福生中央公園内の水路付近で、水鉄砲を利用した遊びを行いました。親子で参加して、子どもから水をかけられているお父さんの、嬉しそうなお姿が印象的でした。

また、伐木したニセアカシヤをノコギリを利用して薪のサイズに切り、それを薪割り機で割るという体験も、それぞれが達成感を得たようです。そして、竹馬体験ですが、簡単と思っていたが、難しいという声が多かったですね。

草刈りと木育体験を実施しました



福生災害ボランティアチェーンソー隊活動記録 No.42 (2022.09.01 活動)



草刈りを進めました



作業前2022.08.30



2021.9.30



2022.08.31

今回は、本来ならば8月13日と28日に実施予定だった草刈り作業を、臨時作業として有志で行った報告です。

まず、8月30日と31日には五日市線鉄橋下付近のオオブタクサを中心に、草を刈りました。同時に、昨年度に伐木した、ニセアカシヤの幼樹も切りました。

足元が不安定で、しかも見通しが効かないほどの草丈の中での作業でしたので、メンバー全員、相当疲れました。特に湿度が高いため、花粉と汗がびっしょりでダメージをうけました。

9月1日には、水辺の楽校の通路付近と河川敷の草刈りをしましたが、アレチウリのつるが絡み、作業がしにくい状況です。今後、草刈りは背丈も低く、花粉も出ない初夏と晩秋に行うことで、作業の負担を減らし、効率的な管理を考えるとします。



2022.08.31



河川敷終了時2022.09.01



終了時 2022.09.01

福生災害ボランティアチェーンソー隊活動記録 No.43 (2022.09.10 活動)

FDCAT
福生災害ボランティアチェーンソー隊



今回の 作業内容



久しぶりの作業

今回は、ちょっと遅くなりましたが、9月10日に実施した作業の報告です。
前月8月は台風と雨天のため、2回の作業ができませんでした。
8月28日には、久しぶりにメンバーが災害発生時にどのような対応をすべきかを、話し合いました。
作業だけではなく、話し合いも必要だと思いました。
9月10日の作業には、横田基地の方々がボランティア参加していただきました。以前にも参加していただいたケースがありましたが、今回は施設中隊のメンバーで、日常的に作業している方々とのことでした。
実際の作業は、伐木した木の枝葉を運ぶ取り組みをしていただきました。
休憩時間には、会員の古屋さんが用意してくれたぶどうをいただきましたが、あまりのおいしさに、全員が作業を忘れてしまいそうでした。



福生災害ボランティアチェーンソー隊活動記録 No.44 (2022.09.25 活動)

FDCAT
福生災害ボランティアチェーンソー隊

今回の 作業内容



今回は、天気にも恵まれ作業が進みました。
10月には薪配布が予定されていることから、伐木樹を玉切りにして持ち出す用意をしました。
玉切りの作業の前には、伐木した後、枝葉をノコギリやナタを利用して幹だけにしてから玉切りにしますので、玉切りにする場所まで引き摺り出すという力技が必要です。
一方では、河川敷の草刈りも進めました。足元が不安定なことで、秋になるとクズなどのツルが絡んでなかなか手強いこと、アレチヌスビトハギやオオバタクサといった草が相手ですので、種子が服についたり、花粉のために作業の負担が大きいですね。そのため、進捗状況はそれほど大きい状況ではありません。
今後は、公園との境の草刈りや河川敷の草刈りと伐木を進め、冬になったら河川敷は石ころだけの河川敷となるようにと考えています。

伐木と草刈りを実施しました



福生災害ボランティアチェーンソー隊活動記録 No.45 (2022.10.08 活動)

FDCAT
福生災害ボランティアチェーンソー隊



伐木と薪配布を 実施しました



今回の 作業内容

今回は、ちょっと遅くなりましたが10月8日の作業と翌9日に実施した薪配布の報告です。

まず、10月8日の作業ですが、二人の小学生が参加してくれました。メンバーの子息ですが、父親の作業の手伝いをしてくれました。チェーンソーのそばで玉切り作業する時には、特に安全に配慮しました。

今回の作業で、福生水辺の楽校通路付近のニセアカシヤの傾倒木はほぼ伐木し、玉切りにして持ち出す用意をしました。

次に10月9日の薪配布ですが、ほとんどなくなるほど、多くの方に利用していただくことができました。あらためて需要の多さに驚いているところです。

なお、今回の薪配布は12月11日に予定し、ノコギリ体験、松ぼっくりを使用したミニクリスマスツリー作りの工作体験、クリスマスリース作りもします。



福生災害ボランティアチェーンソー隊活動記録 No.46 (2022.10.23活動)



河川敷の草刈りを実施しました



今回の
作業内容



今回は、河川敷の草刈りの報告です。
当日は風もなく穏やかな天気で、絶好の作業日和となりました。
河川敷を眺めてみると、石の河原ではなく、草が繁茂している状況です。約20年前に永田橋上流部分のニセアカシヤを抜根し、新たに人工的に石河原を再現して以降、河川敷は草地化が進んでいると思います。3年前の台風19号による出水で石河原が一時的に復活したエリアがあったのですが、今日の福生の多摩川では石をみることがほとんどできない河原です。
河原の原風景というものがわからなくなりそうです。そんなことを考えながら、チェーンソーでヤナギやニセアカシヤを伐木する班と草刈りをする班で、作業を行いました。
別件ですが、メンバーの大澤さんが10月16日に、千葉県鋸山でのボランティアに参加してきました。3年前の台風被害は、まだ片付いてないのですね。



福生災害ボランティアチェーンソー隊活動記録 No.47 (2022.11.12活動)



大勢参加の河川環境維持作業



終了後の様子



記念写真



今回の活動は、五人の横田基地の軍人の方がボランティアで参加していただきました。また、河川敷内の伐木と草刈り作業が進みました。河川敷内の作業は、足元が不安定なこともあり、なかなか進められず、体力勝負の作業となりました。作業終了後の河川敷が、グンと色が見えるのは、ヤハズノウが紅葉しているためです。

以前にも記しましたが、本来は石河原であってほしい場所です。背丈を超えるオオバクサなどが繁茂している状況と、三年前の台風19号で流れ着いて、根を張り出したニセアカシヤによって、河川敷の様相が変わってしまいました。

現在作業しているのは多摩川の左岸ですが、写真の対岸は見える範囲、左岸側のニセアカシヤはほとんど伐木しましたが、まだ上流側の河川敷は手がついていません。

来年の春先までに、河川敷のニセアカシヤの伐木を完了できればと思っています。



チェーンソーでの作業



伐木樹の持ち出し



作業終了後の河川敷



伐木樹を玉切りし持ち出す



伐木樹の持ち出し



河川敷で伐木した枝を持ち出し中



まるで林の中の草刈り

福生災害ボランティアチェーンソー隊活動記録 No.48 (2022.11.27活動)

FDCAT
福生災害ボランティアチェーンソー隊



ノコギリ体験



ノコギリ体験



薪割り体験



ミニツリー作り



ミニツリー作り

今回の 作業内容



今回は、定期的に実施している木育体験の報告です。当日は風もなく穏やかな天気で、絶好の木育体験日和となりました。

福生市観光案内所「くるみるふっさ」の依頼により実施したのですが、昨年より参加者を限定して実施。そのため、各参加者がゆったりと取組むことができました。

各々がノコギリ作業、薪割り作業、そして松ぼっくりを利用したミニツリー作り、クリスマスリースづくりをしました。

子どもに限らず、親もにこやかな表情です。それと共にチェーンソー隊のメンバーの表情も和やかなのが印象的です。身近な場所で木に触れる・作るといった体験の機会や場が日常的に限られていますので、今後も実施する予定です。

12月11日(日)には、福生市福祉センター駐車場で、午前10時から今年最後の薪の無償配布を行います。その時にもクリスマスリースや松ぼっくりを利用したミニツリー作りを実施します。

みんな満足！ 木育体験



リース作り



リース作り



薪割り体験



薪割り体験



参加者全員の記念写真

福生災害ボランティアチェーンソー隊活動記録 No.49 (2022.12.11 活動)



伐木と薪配布

今回の
作業内容

今回は、河川敷の伐木と翌日の薪配布の報告です。
まず、10日（土）は絶好の作業日和でした。今まで、伐木し集めておいた樹木が、どういうわけか行く不明となつてしまい、改めて河川敷内に残っている樹木などをかき集め、軽トラックで福祉センター駐車場にはこびました。
翌11日（日）には、朝から大勢の方が薪を取りにきました。そして、ノコギリや薪割り体験、そしてクリスマス用のリース、松ぼっくりを利用したミニツリーを作成しました。
親子でいっしょうけんめいに作成している様子や、子どもが一心不乱に取り組んでいる姿などを見ると、うれしくなりますね。
今年は残り少なくなりましたが、河川敷の草を刈り払い機で刈りとり、道具の整備をして今年の作業は終了とします。
来年からは、現在草刈りをしている河川敷の、上流側の草刈りをする予定です。



福生災害ボランティアチェーンソー隊活動記録 No.50 (2022.12.18 活動)



草刈りで作業終い



公園利用者の方から、非常に気持ちよくなったと感謝の言葉をいただきました



小学生のたいちゃんもブロワー作業中！



今回は、臨時で行った河川敷の草刈りの報告です。
例年では、12月は一回の作業で終了としていましたが、メンバーの中から、五日市線鉄橋下付近と公園の堺の草刈りをして新年を迎えたらどうかと提案があり、参加可能なメンバーだけで実施いたしました。
個人所有の刈り払い機と、チェーンソー隊として用意してある刈り払い機で作業しました。
想定では、短時間で終了し、その後は刈り払い機の清掃やメンテナンスを行い、新年を迎えることにしようとしていましたが、思ったより作業に時間がかかり、メンテナンスは後日おこなうことになりました。
今年も、無事に終了しました。新メンバーは、チェーンソーや刈り機の安全講習会にも参加し、メンバー全員がより安全に配慮して作業できるようになりました。
来年以降もよろしく願いいたします。

